

せいか



開催日 2013年10月27日(土) 10:00~15:30
 場所 精華町コミュニティホール(光台)



精華町では第2次地域福祉計画の策定を進めています。

この計画に、住民の声を届けることを目的として、さわやかウエストが主催して「せいか隣人まつり」が行われました。中学生16名、大人20名(さわやかウエストメンバーを含む)が参加しました。



午前の部は、明日の精華町を担っていく中学生に参加してもらい、ブラスバンド部の演奏がありました。その後で中学生と大人が語り合いました。

午後の部は、さわやかウエストの活動を報告して意見交換を行いました。

プログラム

- オープニング** 10:15~10:30
 - ・精華西中学校生徒によるブラスバンド演奏
- 午前の部** 10:30~12:00
 - ・開会のあいさつ
 - ・中学生と共に語り合います
 - ・発表
- 昼食** 12:00~13:00
- 午後の部** 13:00~15:30
 - ・さわやかウエストの活動報告
 - ・住民間の意見交換
 - ・感想発表
 - ・全体の講評
 - ・閉会の挨拶

中学生と大人で隣近所や精華町について語り合いました

問

1

隣近所（自治会）で話をたことのある大人が（いる・いない）？

中学生全員が、大人と話したことがあると回答していました。

話したことのある大人的人数は、20 人以下が多かったです。中には 100 人以上と答える子もいました。



どうして話したことがあるの？

- あいさつ、あいさつ運動の時
- 地域の掃除の時
- 子ども会の時
- イベントで会った時
- 回覧板を持って行った時
- 友達の家に行った時 等



話したことある理由に、ほとんどの人が「近所でのあいさつ」と答えていたよ！



問

2

ずっと友達でいたい人いる？（いる場合は何人？）



仲の良い人全員、たくさんいる、今の友達全員、数えきれない数の友達など、具体的に何人というよりも多くの友達全員をあげている子が多かったです。

中には 100 人以上と答える子もいました。学生らしく、部活や学校の友達との意見がほとんどでした。

問

3

西中学校区・精華町の好きなところ・嫌いなところ

西中学校区で好きなところ

- 学校（友達がたくさんいて、部活や委員が楽しい）
- とりたに公園
- 人（友達思いで優しい楽しい）
- 地域のイベントや祭（地域の人といろいろなことができる）
- お店がたくさんあるところ
- 自分の家、友達の家（楽しいし落ち着く、自分の家には家族がいる）

精華町で好きなところ

- かのき苑（合唱やプールなど楽しいことが多い）
- イベントが多い（精華祭り、子ども祭り、いのうえ神社の祭、町民運動会など）
- 図書館（ゆっくり色々読める）
- けいはんな記念公園
- 農園（おいしい野菜）
- 好きなお店がある（アピタ、三洋堂、コンビニなど）
- 大きな病院が近くにあるので安心
- お年寄りが優しい

西中学校区で嫌いなところ

- ゴミのポイ捨てが多く、カラスがさる。
- 夜に公園で遊んでいる人がうるさい
- 夜にバイクがうるさい。迷惑なので警察が注意してほしい
- 落書きが汚い
- 自分勝手にわがままな人がいる
- 蚊が多い草むら

西中学校区では、特に「学校」が楽しいと答えた人が多かったよ。イベントや祭りが多くて楽しいところや、自分の家や友達の家があるからと地元ならではの意見もあったよ。

一方、嫌いなところでは、騒音やゴミのポイ捨てや落書きに対する意見があったよ。精華町の嫌いなところは特にあがらなかったよ。



問

4

人のつながりづくり、私たちにできることは？

- 笑顔であいさつをすることで会話ができると思う。
- 地域のいろんな行事やイベントに積極的に参加する。
- 普段から色々な人と仲良くして年齢関係なく楽しくすごす。
- 町の企業のもっている施設、設備を提供してもらう。
- みんなとふれあえる時間をつくる。



「あいさつする」という意見が一番多くて、「積極的に地域のイベントに参加する」というような意見も多くきかれたよ！



問

1

隣近所（自治会）で話しをしたことのある中学生が（いる・いない）？

話しをしたことのある人数は 5 人前後が一番多く、ほとんどは「あいさつ、あいさつ運動」でした。中学生と話したことがないと答えた方もいました。

どうして話したことがあるの？

- ・ 近所の子どもと挨拶をする
- ・ あいさつ運動
- ・ 小さい時から知っているから
- ・ 子どもの友達
- ・ 回覧板を持って行った時
- ・ 運動会、地域イベント、祭り
- ・ 近所の子が見るとゴミ捨てを手伝ってくれる

話しをしたことのある人のほとんどが「あいさつ、あいさつ運動」の時だったよ。大人の方には中学生と話したことがない人もいて、「昔からその地域に住んでいないと、関わる機会がない」、「小学生とは話せるけれど、中学生は話しにくく、なにを話していいかわからない」といった意見もきかれたよ。



どうして話したことがないの？

- ・ 機会がなかった
- ・ 自治会に中学生と関わるような活動がない
- ・ 小学生までしか（行事の）参加の機会がない
- ・ 子ども会の母親としか関わりがない
- ・ 小学生のお子さんなら話しやすい
- ・ 中学生と何を喋ったらいいかわからない

問

2

ずっと友達でいたい人いる？（いる場合は何人？）

20～30 人ぐらいいると答えた方が一番多かったです。

「普通の友達が多いが、親友となるとその内の何人か」といった、学生とは違う年配ならではの意見もきかれました。



問

3

西中学校区・精華町の好きなところ・嫌いなところ

西中学校区で好きなところ

- ・けいはんな記念公園（他にはない大きさ）
- ・田、畑、里山のある風景
- ・静かで自然の美しい街並み
- ・東畑（町で一番高い山がある）
- ・光台5丁目公園（気分がよくなる）
- ・精華大通り散歩道（府道東畑線）
- ・運動する環境ができています
- ・かしのき苑（デイサービス）
- ・子育てサークルの場所
- ・地域にあるお店

精華町で好きなところ

- ・国会図書館（多様な本がある）
- ・旧集落などなつかしい里山の風景
- ・地震、水害が少ない
- ・町長がよい
- ・けいはんな記念公園（府立、無料）
- ・精華町のふる里案内地域場所
- ・精華町、精華台
- ・アピタ他、好きなお店がある

西中学校区で嫌いなところ

- ・ゴミ捨てのマナーを守れない人。
- ・近所のつながりが少ない人がいる
- ・汚ない川（杉谷川の下流、用水路）
- ・自転車のマナーが悪い（特に男子）

精華町で嫌いなところ

- ・田舎なのに川が汚い（不動川や玉川のような憩える場所がない）
- ・バーベキューができない

西中学校区・精華町の好きなところに、静かな自然や美しい風景や街並み、災害が少ないなど、環境に関する意見が多かったよ。
嫌いなところは、ゴミ捨てのマナーに関する意見が多かったよ。あと川が汚いという意見もきかれたよ。



問

4

人のつながりづくり、私たちにできることは？

- ・中学生にとどまらず、住民がしてほしいことをできるようにがんばる
- ・あいさつから人とのつながりを広げたい
- ・近所と日常から親しくして、何かあれば助け合いたい
- ・自治会内で老人クラブなど仲間づくりを進めていきたい
- ・一人暮らしの方が困ったときに相談しあう
- ・地域のボランティア活動をする
- ・地域行事に参加する。
- ・声をかけあう。

あいさつのほかにも、地域の人と積極的にコミュニケーションをとっていききたいという方が多かったですよ



1 班

テーマ：清掃活動や学校行事で住民をつなげていく

問題点・ニーズ

★学校支援

- ・具体的に小・中学校にどんな支援が必要か？
- ・学校の状況がわからない
- ・中学校は直接何もしていない。小学校は昔の遊びを教えている
- ・親は学童に預けているが、子どもは不安げみ
- ・保護者として地域への関わり方がわからない
- ・変質者が不安
- ・携帯、甘い物、アルコールなど色々ある依存症をどうするか

解決策

- ・中学生を大人として扱い、一緒に活動しコミュニケーションを図る
- ・キャリア教育（大人の人生の生きざまを見せる、語る）
- ・（朝）見守りと（夕方）ゴミ拾い、下り自転車指導
- ・自転車マナーなど地区の大人達の声かけが大事
- ・ほかほかまつりへの参加を続けよう（東光小で12～1月に焼芋700～1000個）
- ・中学校に大人が入って行きたい（シニアスクール）
- ・生徒達とママや赤ちゃんとのふれあいの場づくり



2 班

テーマ：さわやかヘルプ

問題点・ニーズ

★高齢化問題

- ・住民の高齢化の進行、独居の増加
- ・老々介護で老夫婦の家庭が増加
- ・高齢者二人暮らしの見守りをどうするか
- ・介護保険外の急な手助けをする所がない
- ・高齢者虐待も発生

解決策

- ・見守りと困りごと相談を傾聴する
- ・関係機関への橋渡し及びさわやかヘルプへの連絡

★コミュニティ問題

- ・退職者（特に男性）が地域へ溶け込める機会がない
- ・ひきこもりが発生（会社を辞めた原因は不明）
- ・近所同士の話し合いが少ない
- ・犬の鳴き声（早朝や深夜）

- ・近隣との挨拶をして心を開くことから
- ・地域内の住民同士の交流で開放的なまちづくり

★地域活動組織の問題

- ・自治会と小地域福祉委員会がかみ合わない
- ・民生児童委員の活動が地域活動と一体になりにくい

- ・小地域の情報を民生児童委員に伝える
- ・ウエスト活動が地域に根差すため、自治会等団体にPR

★その他

- ・身障になって車に乗れない（思うように動けない）

- ・くるりんバスの運用法をきめ細かく

さわやかウエストの活動と人のつながりづくり

3 班

テーマ：交流の場であるサロン（高齢者、育児、趣味の会）

問題点・ニーズ

解決策

★高齢化問題

- ・高齢化に伴い家から出ない人が増加（ひきこもり）

- ・ひきこもりの人を地域が引っ張り出す仕組みづくり

★地域福祉ニーズ

- ・民生委員の機能の問題点として地域福祉ニーズの共有化が出来ていない
- ・高齢独居者の急増で福祉ニーズが増大している
- ・一人暮らしの増加

- ・向こう三軒隣とのコミュニケーションづくりから始める

★信頼・認知度不足

- ・ニーズが増大しても、さわやかウエストへの信頼が得られていない

- ・認知度不足（何の為、何の組織、どんな事をするグループ）
- ・地域から信頼を得る方法を考える
- ・具体的取組の積み上げにより、認知度を上げることが信頼への第一歩



4 班

テーマ：サロンのこれからの在り方

問題点・ニーズ

解決策

★サロンの位置・設置数

- ・サロンが一か所しかない（選べない）しんどい
- ・サロンに行くのも遠くてしんどい
- ・サロンの近くの人の参加が多い

- ・近所の人やボランティアが連れていく仕組み
- ・声かけ
- ・タオル等で元気確認システム

★任い手

- ・担い手も高齢者が多いのもっと若い人がいてほしい
- ・サロンの担い手をやる人は、ずっとやらざるをえなくなり、しんどくなる
- ・子ども世代との交流がもっとあってもよいのでは？
- ・大型ゴミ出しの時、人手がもっとほしい

- ・もちつき等のイベントで交流を深める
- ・イベントを継続して若い世代に出番を感じてもらう
- ・担い手になってくれそうな人にアタックする

★サロンと自治会との関係性

- ・自治会も同じ課題で悩んでると思う（健康問題、福祉）
- ・自治会との関係性連携

- ・まちの将来像を描いて共有

★自治会の在り方

- ・町として自治会の在り方を考えるべき
- ・自治会の在り方が町内や地域によって違う
- ・自治会の活動に、もっと福祉的なものを取り入れたらどうか
- ・加入率が住民の 2/3 ぐらい

- ・町会として予算を集めて運用は自治会で



さわやかウエスト（せいか地域福祉ドット・コム／精華西中学校区）

問合せ・連絡先 さわやかウエスト事務局 080-5774-4402